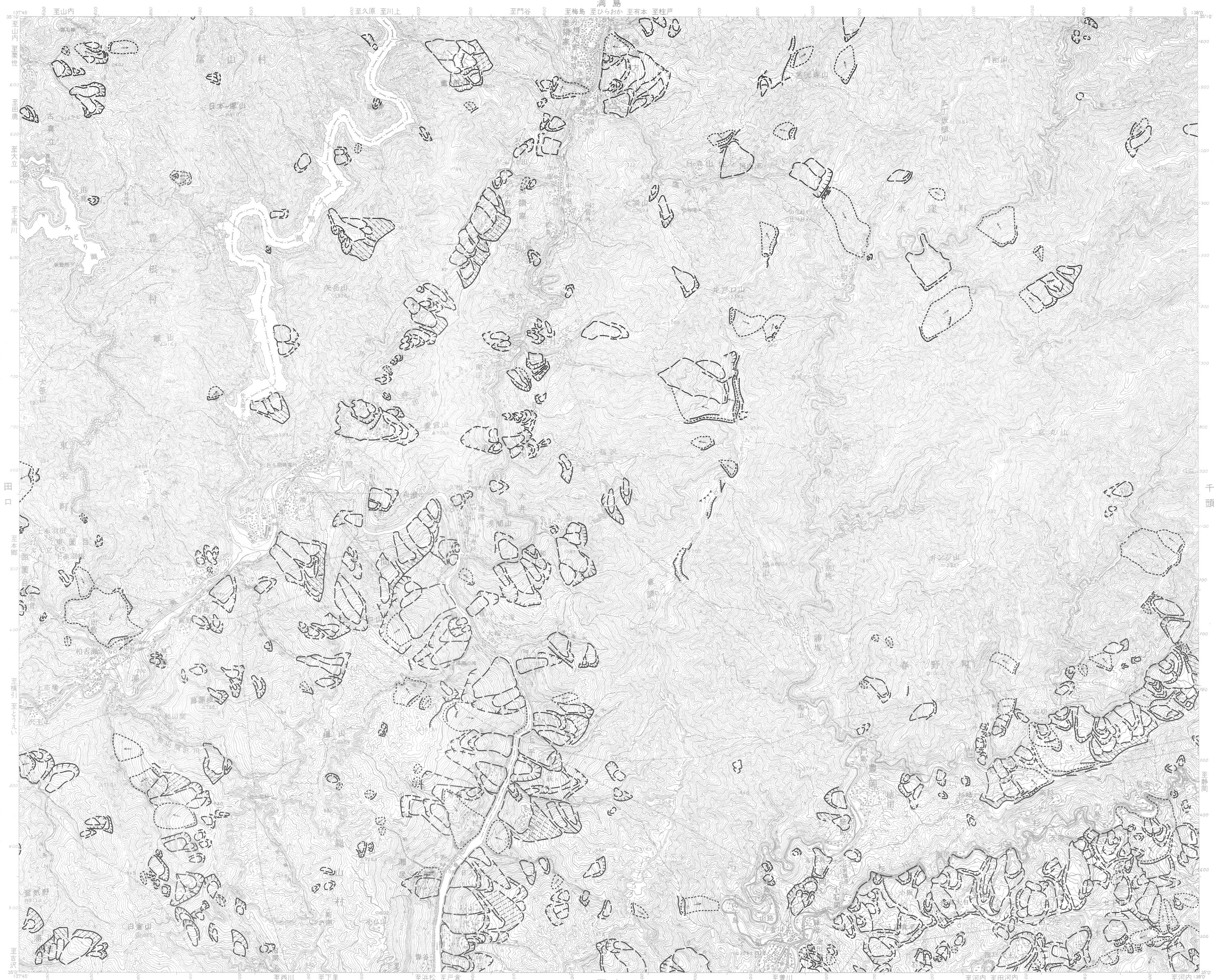


# 地すべり地形分布図 佐久間

## Landslide Map of SAKUMA



凡例

輪郭構造

滑落崖と側方崖

新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖

部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖

冠頂が著しく開析された滑落崖

冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖

開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置

共通の冠頂をもち、互いに反対方向に向く滑落崖

中・緩斜の流れ盤すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。

後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭ないし判定可能

後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難

滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している

ほかの移動体や堆積物におおわれた部分

斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲

斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘

脚部線・削剝域下限

内部構造

二次・小滑落崖、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす

雁行亀裂

サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭

線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向

移動体内の小尾根

池

幅の広い溝状凹地、亀裂

水のない窪地

移動方向等

移動体の主移動方向。

すべり

クリープ（匍匐）

流れ・押し出し

落石など

前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向

元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

還急線

活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）

地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

The figure consists of two parts. On the left is a detailed map of a coastline or riverbank with three numbered points (1, 2, 3) and a scale bar of 45.57 cm. On the right is an index map with several labels: '索引図' at the top, followed by '根羽', '満島', '井川' in the first row; '田口 (豊橋)' with a diagonal hatching pattern in the second row; and '千頭 (静岡)', '三河大野', '天竜', '家山' in the third row.

45.66 ( )内は所属20万分の図名  
愛知県  
1. 北設楽郡  
静岡県  
2. 磐田郡 3. 周智郡

1:50,000 佐久間  
1000m 0 1000 2000 3000  
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平13総複、第458号)」 許可なく複製を禁ずる